

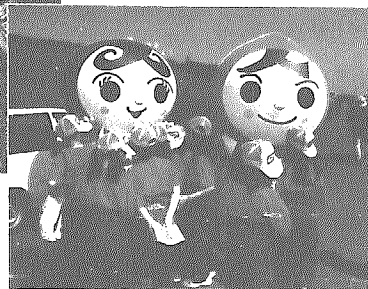


入場者へ人権擁護を呼びかける小学生たち

## 小学6年生を一日人権擁護委員に委嘱 人権の大切さを呼びかける

4月27日、横越小学校の6年生17名に対して、新潟地方  
法務局の張替昭吉人権擁護課長から、一日人権擁護委員の  
委嘱状と「一日人権擁護委員」と印刷されたタスキが手渡  
されました。

4月29日に開催された「夢さがしよごし チューリップ Tulip 2004」の会場で、  
一日人権擁護委員に委嘱された子どもたちは、人権擁護キャラ  
クター人形とともに、会場  
へ訪れた人たちに人権擁護の  
チラシやマスコット人形を配  
付しながら、人権の大切さ、  
人権擁護への理解を呼びかけ  
ていました。



人権擁護キャラクター  
人KENまもる君と人KENあゆみちゃんも参加→

## 竹のこや竹林に親しんでもらおうと 竹のこフェアーフジコマ開催

5月9日、竹のこや竹林に親しみ、地元特産の竹のこを  
知ってもらおうと、広大な竹林が広がる藤山・駒込地区の  
藤駒集出荷場で、「竹のこフェアーフジコマ 2004」が開催さ  
れ、町内外から多くの人たちが訪れました。

あくが少なく柔らかいのが特徴で、この朝取れたばかり  
の竹のこ400kgが次々と売れ、大好評でした。さらに、炭火  
で焼いて味噌をつけて食べる焼き竹のこ、お湯に通して食  
べる竹のこしゃぶしゃぶ、700食分の竹のこ汁と竹のこご飯  
のサービスにも長蛇の列。新潟市から訪れた主婦は「焼き  
竹のこもしゃぶしゃぶも歯ざわりがよく、柔らかくて、と  
てもおいしいです」と話していました。

また、多くの家族連れなどがクワを手  
に竹林に入り、竹のこ掘りを体験。今回2  
回目という親子は「掘るのは大変だけど、  
おもしろい」と感想を述べていました。

このほか、竹とんぼや竹馬を作る竹細  
工教室、トマトやかぶ菜などの新鮮な地  
元野菜、農産物加工品なども販売され、  
大盛況でした。



↑親子で力を合わせて竹のこ掘りに挑戦



←柔らかくておいしい竹のこしゃぶしゃぶ

## 神楽あり、踊りありの楽しい1時間 第3回 郷土芸能祭を開催

5月9日、横越町文化協会の主催により、「第3回 郷土  
芸能祭」が開催されました。

この催しは、「町内の様々な神楽や民踊などの郷土芸能を、  
毎年会場を変えて、老若男女を問わず地域の人たちに見て  
もらい、地域文化の発掘と継承につなげていきたい」とい  
う目的で開催され、今年で3年目を迎えました。

今年は藤山・駒込地区の春の名物イベントである「竹の  
こフェアーフジコマ」に合わせ、同会場に特設ステージを  
設け、地域に伝わる神楽舞や民踊愛好家たちの華麗な踊り  
を披露。11組が出場し、日頃の練習の成果を発揮しました。

多くの観客やスタッフから、大きな拍手や声援が送られ  
ていました。



広報よこし

2004  
6月  
No.38

編集・発行  
横越町役場総務課

広報よこしは資源保護のため再生紙を使用しています